No.1　横須賀市立武山中学校

学校だより

【学校教育目標】
ゆたかな心を　育てる学校
「学力　文化　コミュニケーション」

令和2年4月 15 日
発行　校長　佐藤昌俊

157名の新たな仲間を迎え

４月６日(月)、春らしい暖かな日差しの中、157 名の新入生が入学しました。そして午前中行われた始業式で進級した２年生、３年生を含めて全校生徒 497 名での新たな学期が始まりました。

昨年度の終わりから異例づくしの状況で、本年度の始業式、入学式も新型コロナウィルス感染防止への対応を踏まえた式となってしまいました。始業式、入学式ともに生徒は自分のクラスでテレビ放送により式に参加しました。一つの節目としてとても大切な式を、このような形で実施したのは私自身初めてであり、生徒の顔を見ながら話せないのは正直残念な思いでした。しかし、各教室では私の話や、PTA 会長の言葉、新入生代表の言葉に整然と耳を傾けていたと聞いてうれしい気持ちになりました。特に新入生は初めての中学校で、緊張しながらの第一日目であったと思います。

４月８日(水)、９日(木)の登校日の日に、全クラスの様子を見て回りました。その中で本校の制服を着て担任の先生の話をしっかりと聞いている１年生の姿はもう小学生ではなく、これからの中学校生活に期待し、自分の夢や目標に向おうとしている中学生としての姿でした。そんな姿に頼もしさを感じるとともに、本校の生徒一人一人の成長をしっかりと支えなければいけないと、改めて責任の重さを痛感しました。

本校の学校教育目標は「ゆたかな心を　育てる学校」です。中学校は義務教育最後の３年間であり、一人一人の生徒が社会の貢献者として自立して生活していけるよう、様々なことを身に付けなければならないとても大切な時期です。これからの社会は変化が激しく、そして多様な価値観をもった人たちと協働して生活していくことが求められると言われています。本校が求める「ゆたかな心」はそんな社会にあっても力強く生き抜く力の基盤となる心であると考えます。自ら進んで学ぶ、命を大切にし、他者との豊かな関わりをもとうとする、健やかな心と体を大切にする、夢や目標に向かい努力する、社会に貢献しようとするなど・・・。このようなことをイメージしながら子どもたち一人一人を育てていきたいと思います。

新型コロナウィルス感染防止のため、未だ通常の学校生活にはなっていませんが、全校生徒 497 名にとって安心・安全な、そして学び多き学校生活となるよう教職員は一丸となって、準備し、実践してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

改めてご挨拶申し上げます。星野洋司校長先生の後任として、４月１日付けで武山中学校校長を拝命しました、佐藤昌俊です。自然環境に恵まれた武山中学校で子どもたちとともに学校生活ができること、とても楽しみしています。教職員と力を一つにして子どもたちの成長を支えてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。